

情報公開・個人情報保護審議会 諮問・報告事項

件 名	要介護認定情報等の厚生労働省へのデータ提出に伴う外部結合について
--------	----------------------------------

内容は別紙のとおり

条例の根拠

【報告】

◇第17条第4項（法令の定めに基づき外部電子計算機との結合をしたとき）

事業の概要

事業名	要介護認定情報等の厚生労働省へのデータ提出
担当課	介護保険課
目的	改正後の介護保険法第 118 条の 2 第 2 項により、要介護認定情報等を厚生労働省に提出することが義務化されたため
対象者	新宿区が保有する介護保険の要介護（要支援）認定を申請した被保険者
事業内容	<p>厚生労働省は、健康長寿社会の実現に向けた保健・医療・介護関連システムの役割分担・連携強化と地域包括ケアシステムの構築に向けて、国民・自治体にとって有益な情報を利活用しやすいように、各自治体から提供される保健・医療・介護等の情報をいくつかのデータベースに集約し、各種統計データや施策情報等を統合して介護・医療関連情報の「見える化」を推進している。そのデータベースのひとつである介護保険総合データベースに要介護認定情報等を提出することが改正後の介護保険法第 118 条の 2 第 2 項により義務づけされた（平成 30 年 4 月 1 日施行）。</p> <p>要介護認定情報等は、厚生労働省から配布された認定ソフトでファイル作成し、区から東京都国民健康保険団体連合会（以下「国保連」という。）へ提出する。介護保険法施行規則第 140 条の 72 の 5 第 3 項に基づき、国保連に外部と分離された専用通信ネットワーク回線を使用した「伝送通信ソフト」というシステムを使用してデータ送信する。</p> <p>なお、国保連とは従来から伝送通信ソフトを使用し、介護保険給付実績や高額医療合算介護サービス費の計算処理の突合等で外部結合を行っている（平成 16 年度第 5 回、平成 19 年度第 5 回、平成 20 年度第 2 回、平成 21 年度第 4 回、平成 26 年度第 6 回、平成 27 年度第 6 回、平成 29 年度第 7 回本審議会承認事項）。</p> <p>※対象者数：約 13,000 名（年間）</p>

件名 要介護認定情報等の厚生労働省へのデータ提出に伴う外部結合について

保有課(担当課)	介護保険課
登録業務の名称	要介護認定情報等の厚生労働省へのデータ提出
結合される情報項目(だれの、どのような項目か)	1. 個人の範囲 新宿区が保有する介護保険の要介護(要支援)認定を申請した被保険者 2. 記録項目 資料39-1のとおり
結合の相手方	東京都国民健康保険団体連合会
結合する理由	改正後の介護保険法第118条の2第2項により、市区町村が、要介護認定情報等を厚生労働省にデータ提出することが義務化されたため(平成30年4月1日施行) 市区町村が、要介護認定情報等を厚生労働省にデータ提出する際は、介護保険法施行規則第140条の72の5第3項に基づき、国保連に外部と分離された専用通信ネットワーク回線を使用した電子計算機により行うこととされたため
結合の形態	専用通信ネットワーク回線を使用した専用パソコンによるデータ送信
結合の開始時期と期間	平成30年10月10日から(次年度以降も同様の外部結合を行う。)
情報保護対策	1 平成16年より専用通信ネットワーク回線を運用している介護保険給付事務に係る電子計算組織の結合にあたっては、新宿区個人情報保護条例を厳守し、以下のとおり保護措置を講じており、本業務においても同様とする。 【運用上の対策】 (1) 新宿区情報セキュリティポリシーを厳守する。 【システム上の対策】 (1) 伝送通信ソフトを使用するパソコンは国保連との伝送専用とし、区のネットワーク及びパソコンとは分離する。 (2) 送信する情報ファイルは暗号化し、盗聴、改ざんを防ぐ。 (3) 伝送通信ソフトについては、不正なアクセスを防ぐファイアウォールを設ける。 (4) 伝送通信ソフトを使用するパソコン本体へのログイン時、伝送通信ソフトへのログイン時、それぞれにパスワード等で確認措置をとり、適正な操作権限を持っているかの事前チェックを必ず行う。 2 国保連は、次に掲げる保護措置を講じる。 【運用上の対策】 (1) 東京都国民健康保険団体連合会個人情報の保護に関する規則及び東京都国民健康保険団体連合会電子計算処理データ保護管理規程を厳守する。 (2) 要介護認定情報の経由業務に係る管理監督を適切に実施する。 【システム上の対策】 (1) ユーザID、パスワードによる利用者チェックを行う。 (2) 送信する情報ファイルは、暗号化する。 (3) ファイアウォールによる部外者侵入の阻止を図る。